

2015年8月21日

2015年12月期 第2四半期

決算説明会資料





2015年12月期 Q2(1-6月)連結決算



2015年12月期 成長戦略とその進捗



中期目標

I 2015年12月期 Q2(1-6月)連結決算

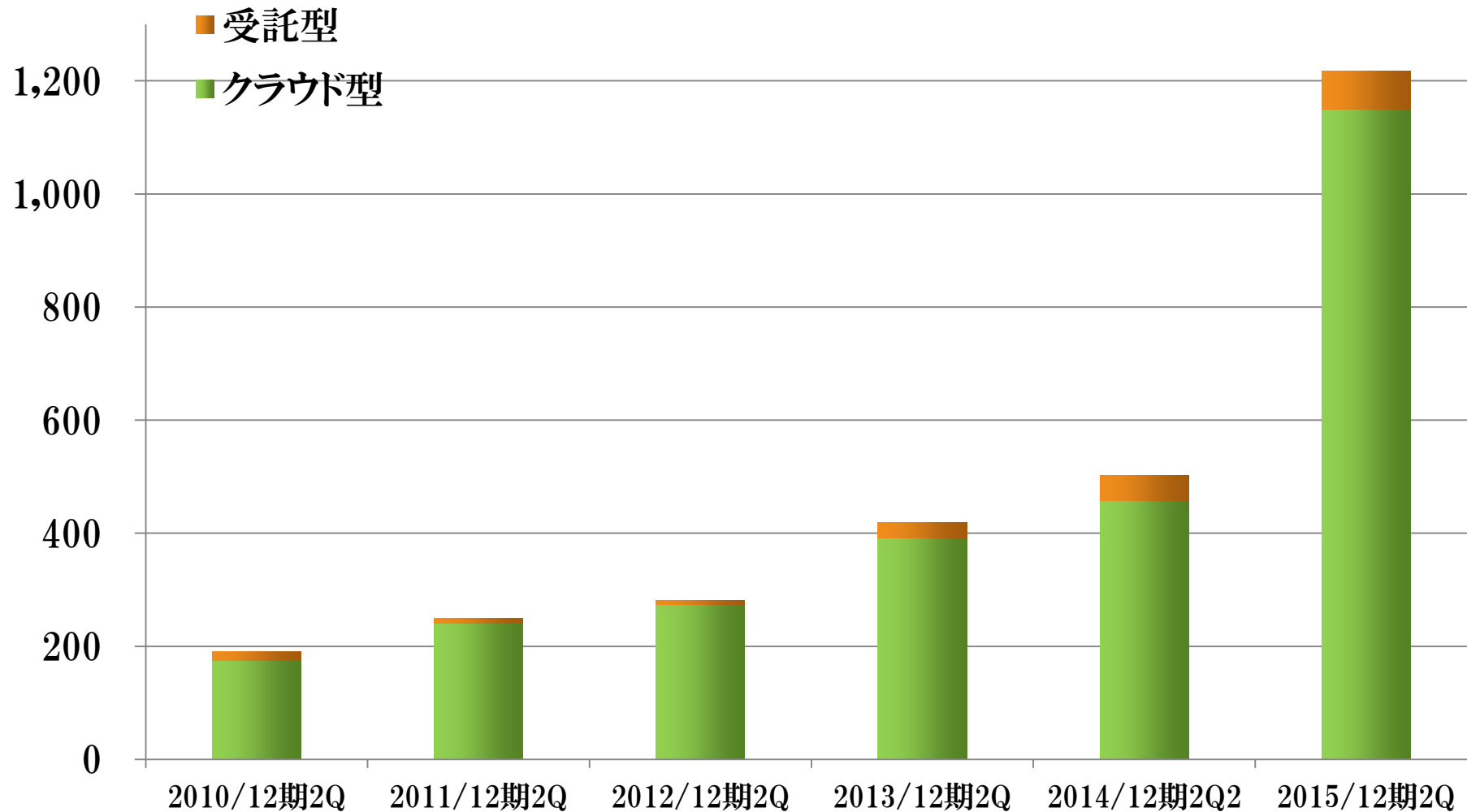
Consolidated Financial Results for Fiscal Year 2015(Jan-Jun)

エクゼクティブサマリー

- 売上高：1,216百万円（前年同四半期比 2.4倍）
 - ✓ 米国子会社の買収により、海外売上比率が56%となる
 - ✓ 順調に計画通り推移
- 営業利益：△132百万円（前年同四半期は65百万円）、
のれん償却前営業利益+0百万円
 - ✓ 一時的な費用（米国子会社 期首BS監査報酬、IFRSコンサル費用、PMI費用）
 - ✓ 新たな中国ソーシャルメディアの契約に伴うロイヤルティーが発生（Q1では損益分岐を大きく下回っていたが、Q2で損益分岐に達した）
 - ✓ 上記のコストを除いたのれん償却前営業利益は、約52百万円
 - ✓ その他の要因は、事業拡大に先立つ人件費の増加および米国子会社の会計処理変更（買収前と買収後）に伴うコスト増

連結売上高推移(1月～6月累計)

(単位:百万円)



第2四半期 連結業績サマリー(日本基準)

(単位:百万円)

	2015年12月期2Q	2014年12月期2Q	前年 同四半期比
売上高	1,216	502	242%
営業利益	△132	65	—
営業利益率	△10.9%	13.0%	—
経常利益	△182	65	—
四半期純利益	△162	27	—
のれん償却前 営業利益	0	94	—

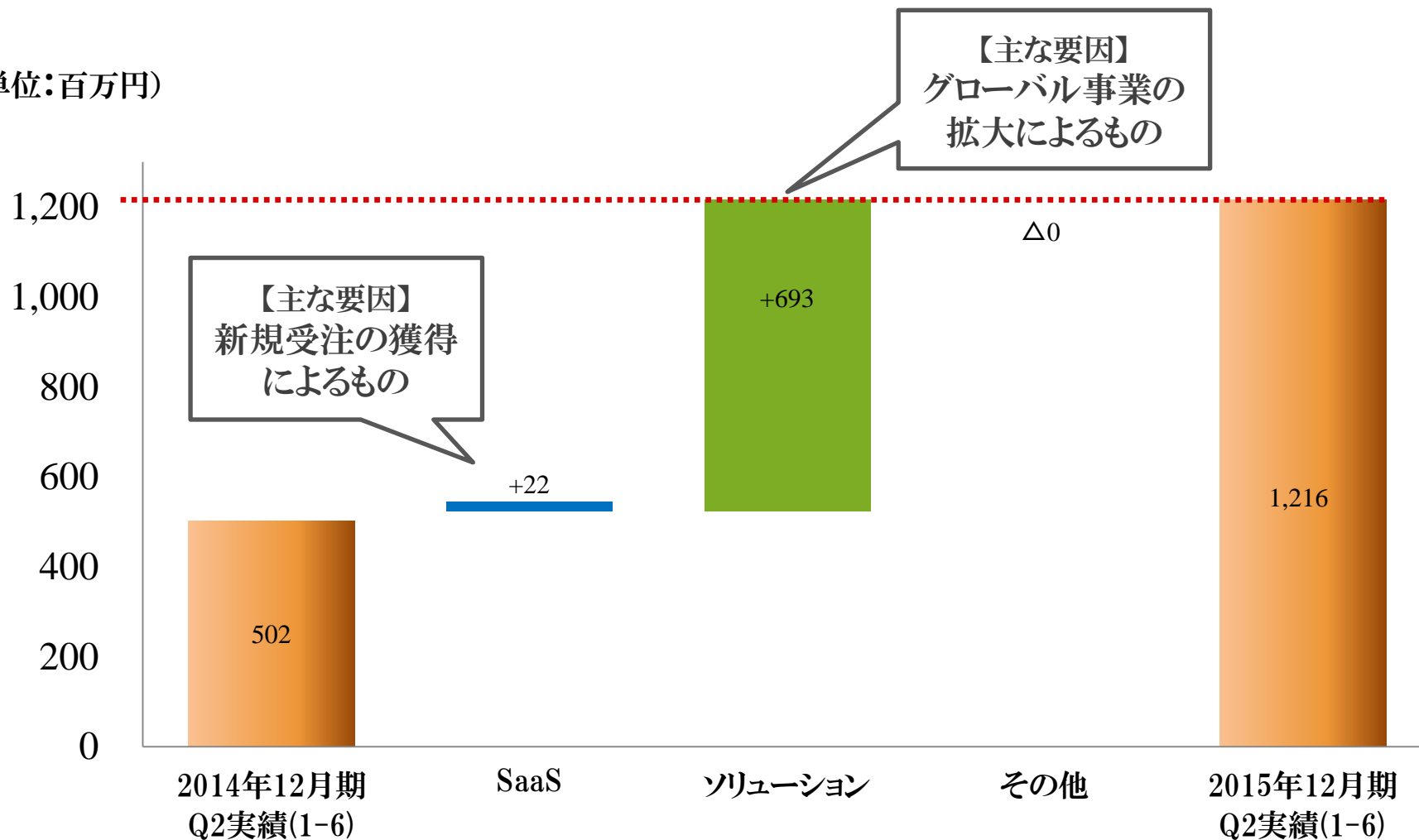
IFRS基準と日本基準の相違

※ご留意ください

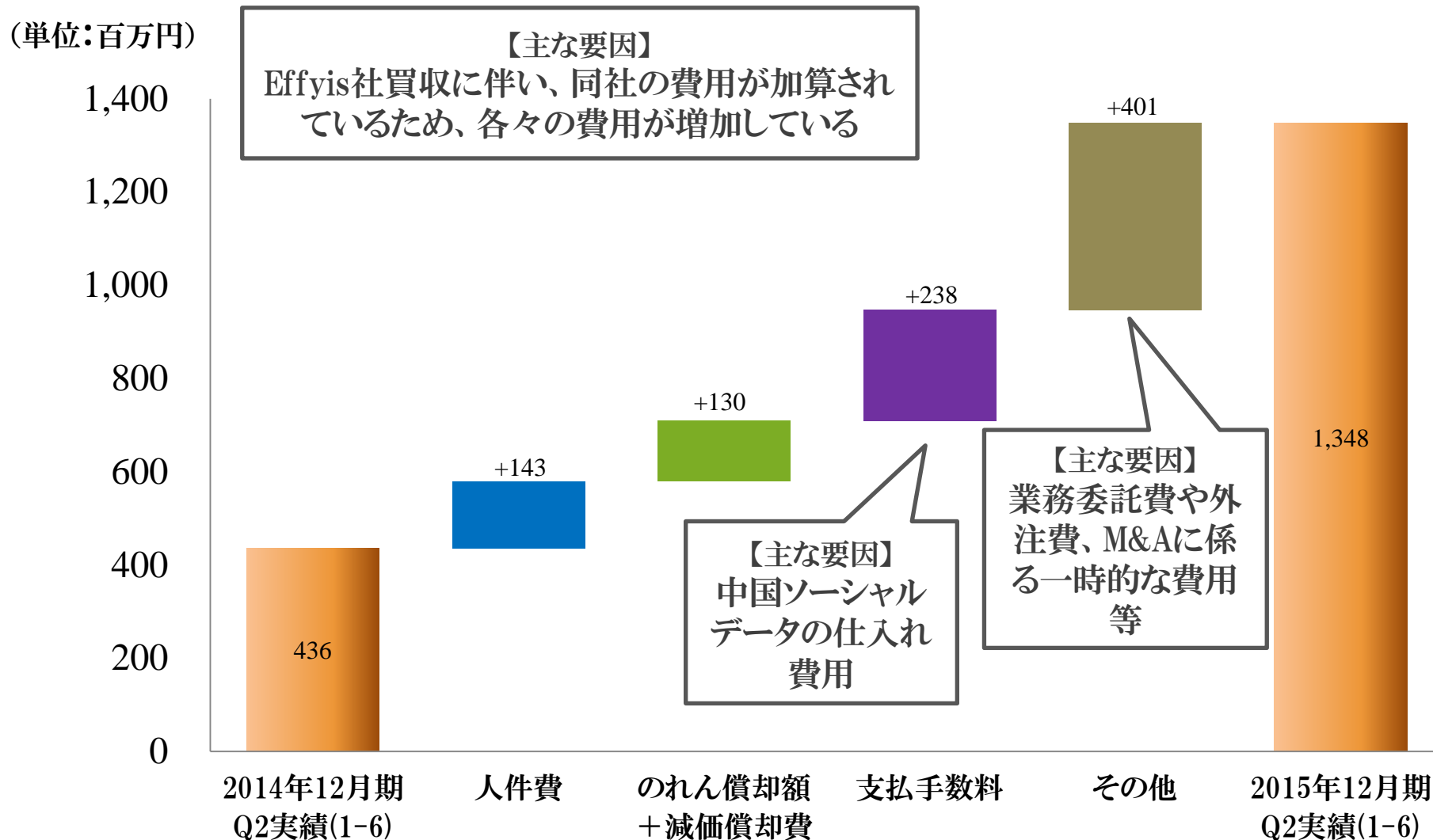
年間を通じた決算は、IFRS基準になりますが、IFRSへの移行スケジュール上、Q1からQ3までは、日本基準での発表になります。

売上高増減分析

(単位:百万円)

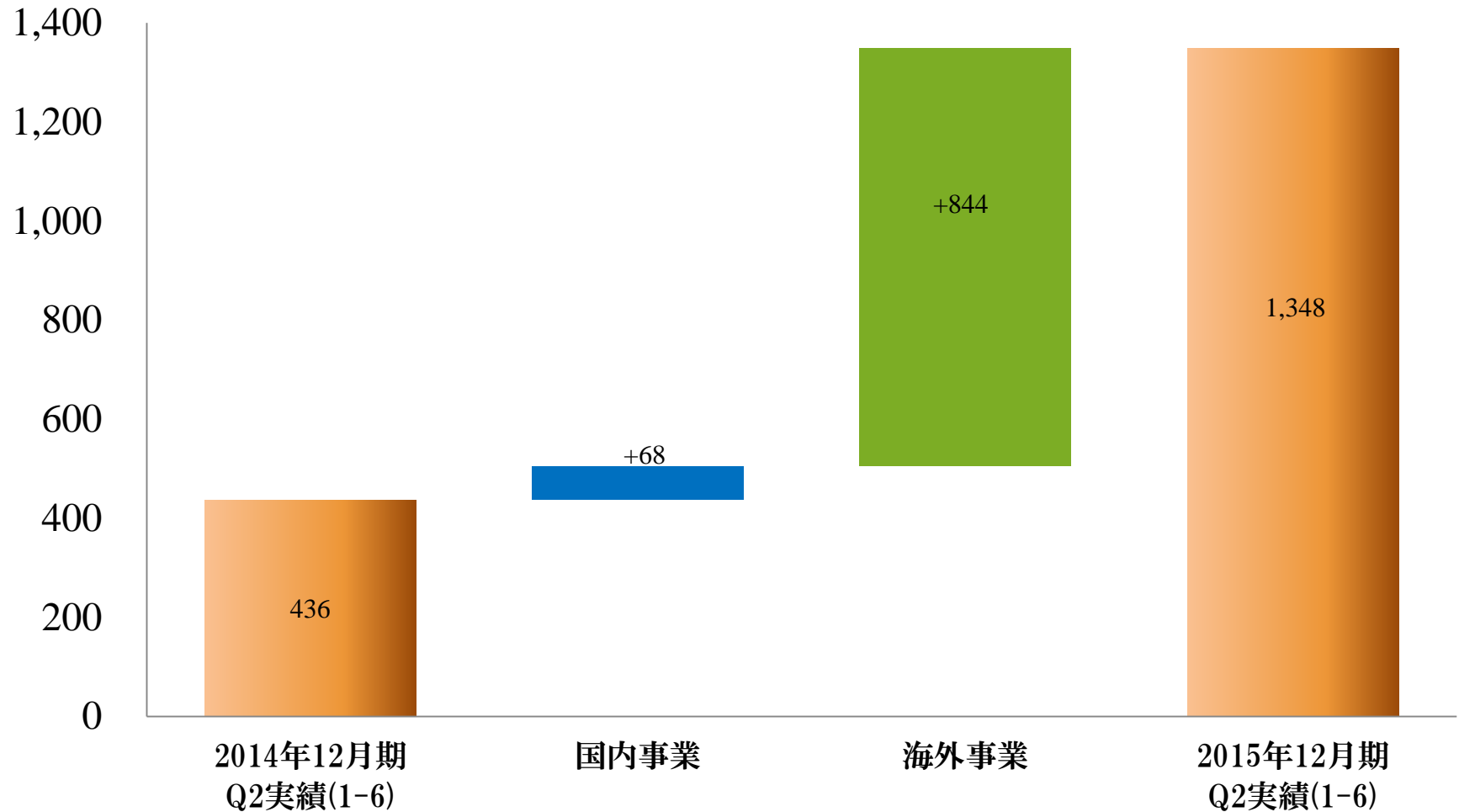


費用(売上原価+販管費)増減分析



費用(売上原価+販管費)増減分析

(単位:百万円)



連結貸借対照表

【主な要因】
買収資金に伴う
借入金の増加

単位：百万円

	FY2014末時点	FY2015 Q2時点	FY2014末比
流動資産	2,935	1,093	-1,842
固定資産	309	3,473	3,164
資産合計	3,244	4,566	1,322
流動負債	1,891	2,845	954
固定負債	2	435	433
負債合計	1,893	3,280	1,387
純資産合計	1,351	1,286	-65
負債資本合計	3,244	4,566	1,322

II

2015年12月期 成長戦略とその進捗

What We Are Doing for the Fiscal Year 2015

成長戦略とその進捗

ソーシャル・ビッグデータ活用の

1 マーケティング分野での浸透

ニーズの高度化、多様化への対応

2 多様な産業への展開、及びデータ流通プレイヤーの地位確立

政治・行政、金融、報道等々、多様な産業へ

3 海外展開

マーケティング分野での裾野拡大

▶ Q1のe-mining(イーマイニング)新バージョンリリースにより、解約減少の傾向。4.5%改善。

▶ クチコミ@係長(直販)新バージョンリリース。下期の解約率減少に期待。

成長戦略とその進捗

ソーシャル・ビッグデータ活用の

1 マーケティング分野での浸透

ニーズの高度化、多様化への対応

2 多様な産業への展開、及びデータ流通プレイヤーの地位確立

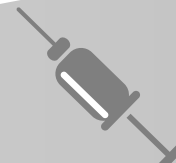
政治・行政、金融、報道等々、多様な産業へ

3 海外展開

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×○○○

活用領域が**拡大**

MONITORING
マーケティング

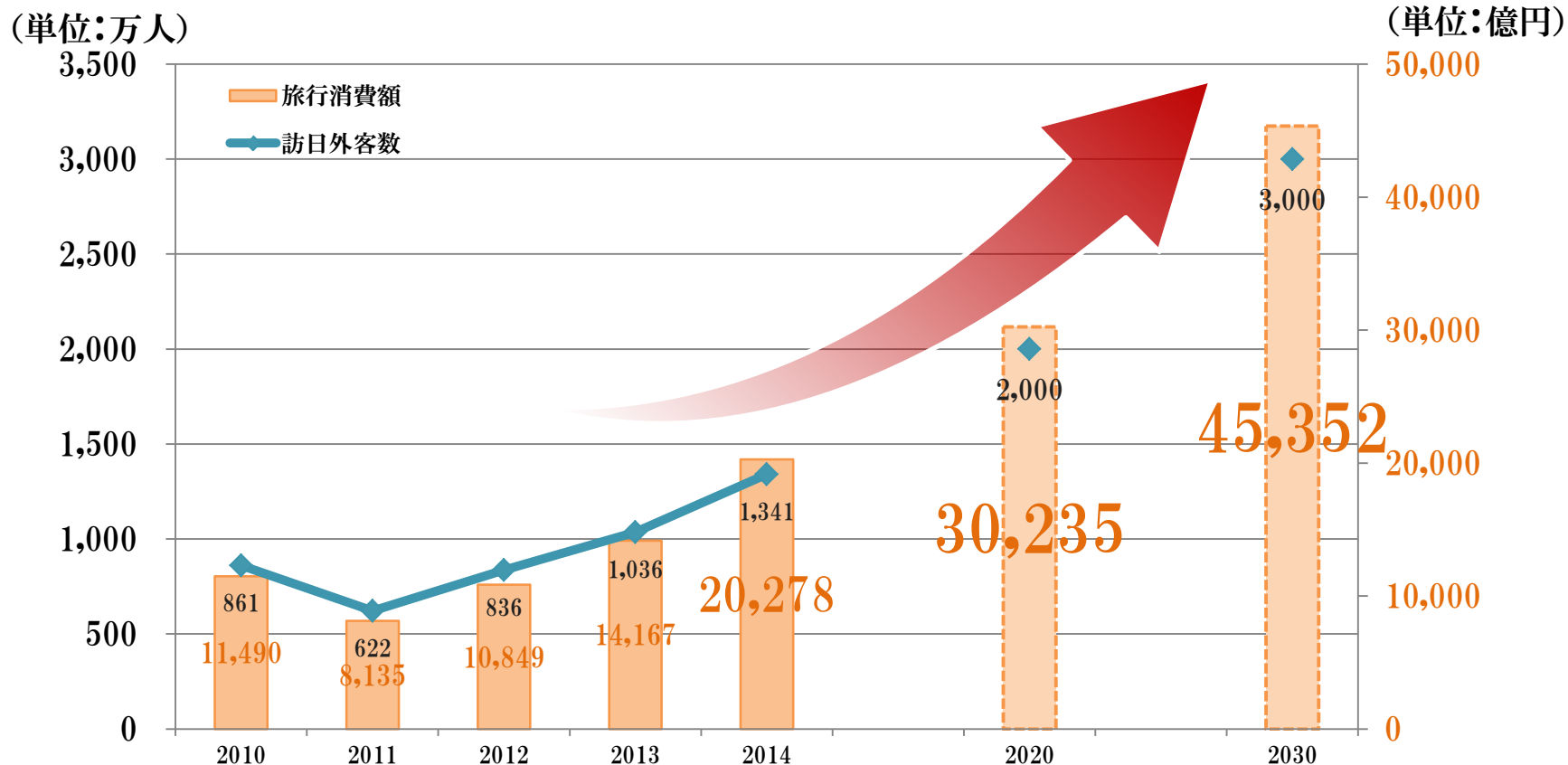


ソーシャル・ビッグデータ

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×観光

訪日外国観光客によるインバウンド消費額が2兆円を突破

2020年に3兆円、2030年には4.5兆円を超す推測



観光庁:訪日外国人消費動向調査 2014年 年間値(確報)より、当社推計
(訪日外客1人当たりの支出額を2014年と同等とした場合)

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×観光

2015年上半期のインバウンド消費額最新動向

2015年1～3月

訪日外国人の旅行消費額は**7,066億円**

2015年4～6月

訪日外国人の旅行消費額は**8,887億円**

1.6兆円

**2015年中で、既に2020年の推定規模を
超える可能性**

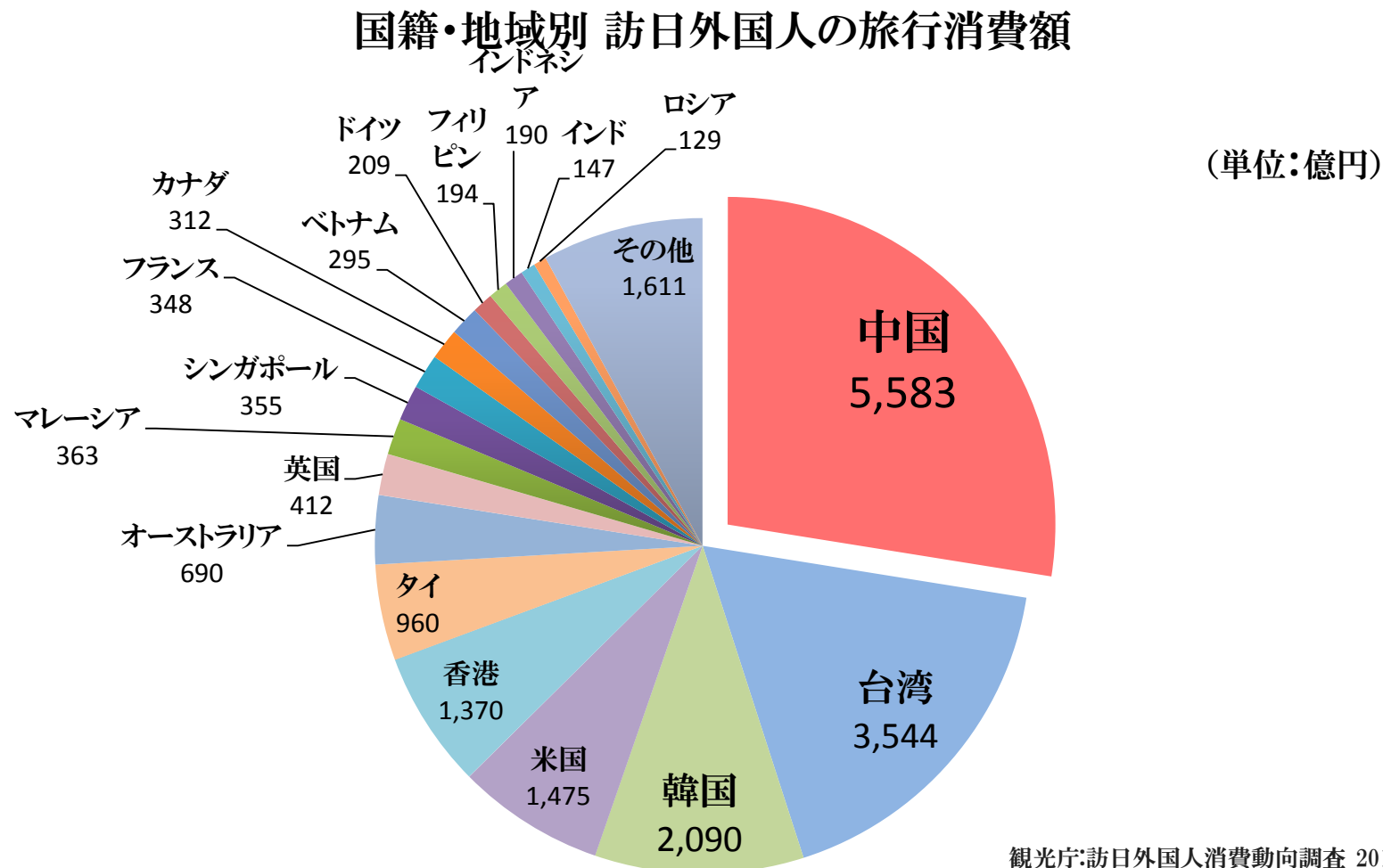
観光庁：

訪日外国人消費動向調査平成27年1-3月期の調査結果

訪日外国人消費動向調査平成27年4-6月期の調査結果

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×観光

特に中国は、旅行消費額が5,583億円で、全体の27.5%を占める

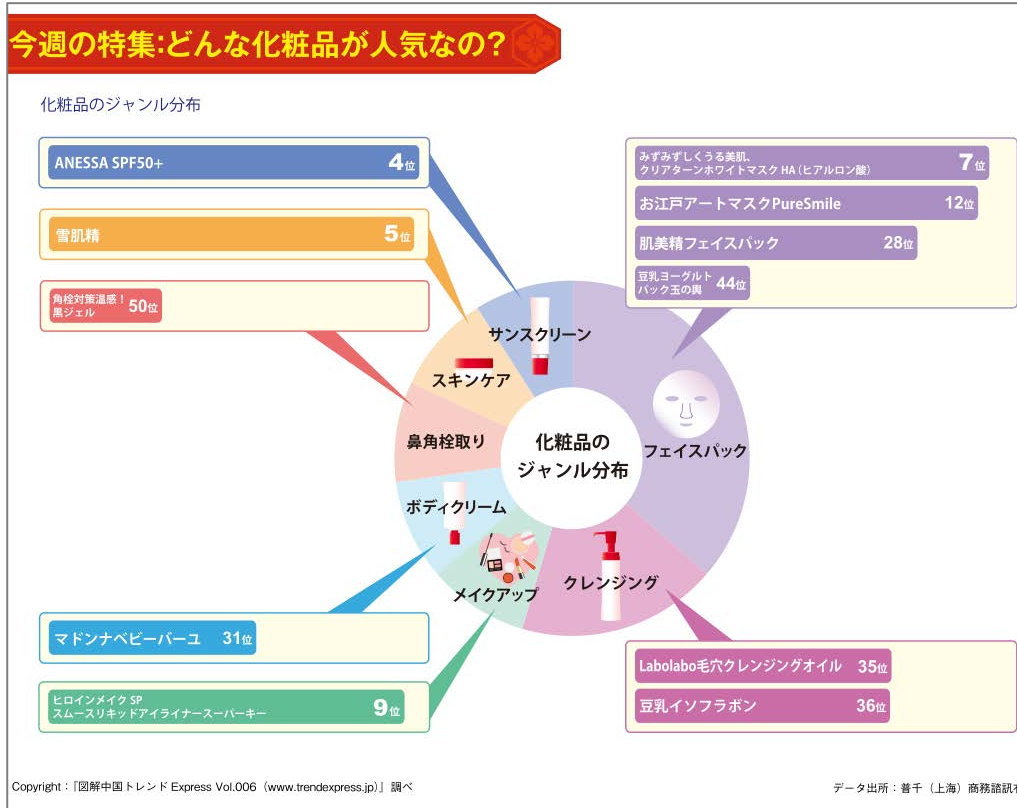


観光庁:訪日外国人消費動向調査 2014年 年間値(確報)

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×観光

「図解 中国トレンドEXPRESS」販売開始！

中国人観光客のインバウンド消費動向を、中国ソーシャル・ビッグデータのリアルタイム分析により毎週レポート。販売の立ち上がり好調。



8/21(金)本日

日本最大のインバウンド業界向け

BtoB ポータルサイト「やまところ.jp」と業務提携



グローバルのソーシャル・ビッグデータ×観光

「図解 中国トレンドExpress」の販売をはじめ、インバウンド消費市場に向けたソリューションの共同開発



インバウンドビジネスプラットフォーム「やまごころ.jp」

やまごころ.jp

Google Site Search Google 検索

村山慶輔の「日本へ呼び込み!外国人観光客」ブログ

インバウンド特化求人サービス

外国人観光客を呼び込む10のヒント無料レポート

日本最大級のインバウンドの祭典

9/25(金)・26(土)・27(日)

ツーリズムEXPO JAPAN内 東京ビッグサイト東展示場にて開催

What's New

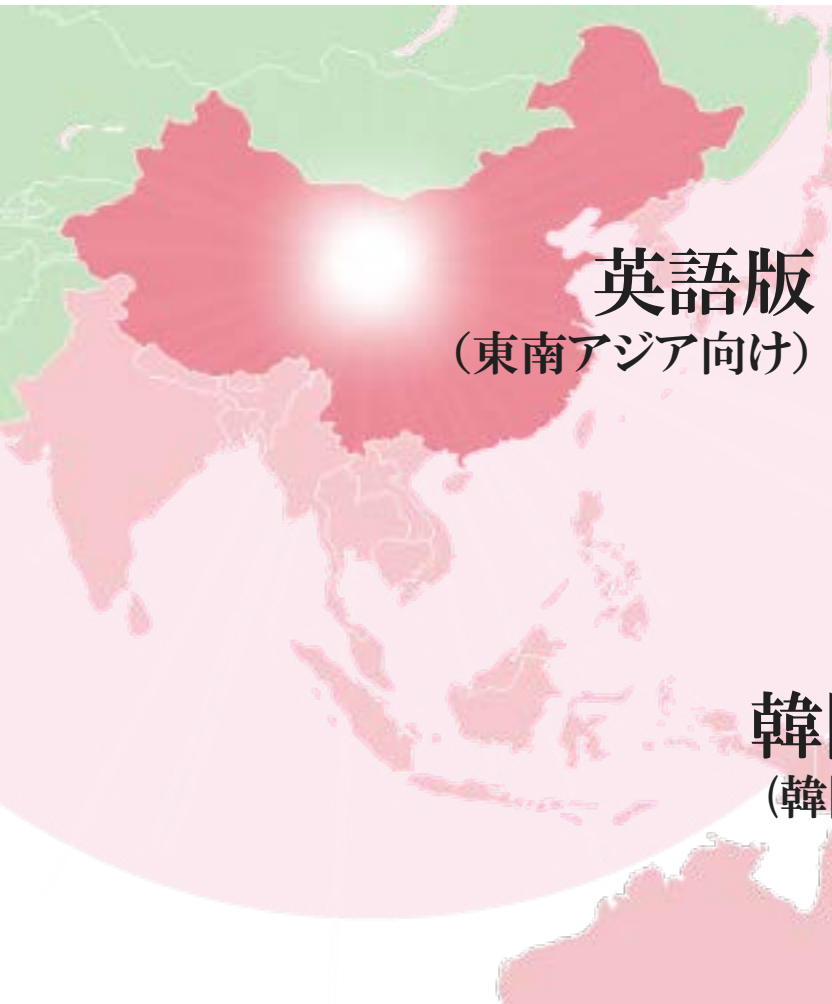
2015-08-12 NEW
インバウンドコラム
中国人の新しい旅行マインド~人民日報海外版から~ 第31回 円安に在日中国人は悲喜こもごも

2015-08-07
インバウンドイベントレポート
NPO日本文化体験交流NPO日本文化体験交流熟主 主催セミナー
ドン・キホーテJIS中村社長講演「考える力が切り拓く新観光立国論」

2015-08-07
インバウンド企業・団体インタビュー
アジアインバウンド観光振興会 (AISO)
理事長 王一仁 氏

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×観光

「図解 中国トレンドEXPRESS」海外展開



“인포그래픽스” 샘플 ①♪



“노동절” 연휴 기간 지역 검색 랭킹♪
도쿄 4위, 오사카 5위, 교토 7위에 랭킹!♪

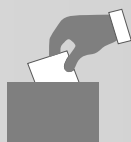
♪

순위	지역
1	홍콩
2	서울 (한국)
3	타이베이
4	도쿄 (일본)
5	오사카 (일본)
6	방콕 (태국)
7	교토 (일본)
8	싱가폴 (싱가폴)
9	치앙마이 (태국)
10	푸켓 (태국)

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×○○○

活用領域が**拡大**

MONITORING
マーケティング



政治



観光



自動車



報道



行政



金融



教育



食品



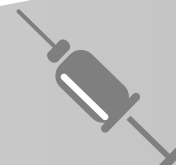
不動産



コンサルティング



アパレル



医療



映画



災害対策



音楽

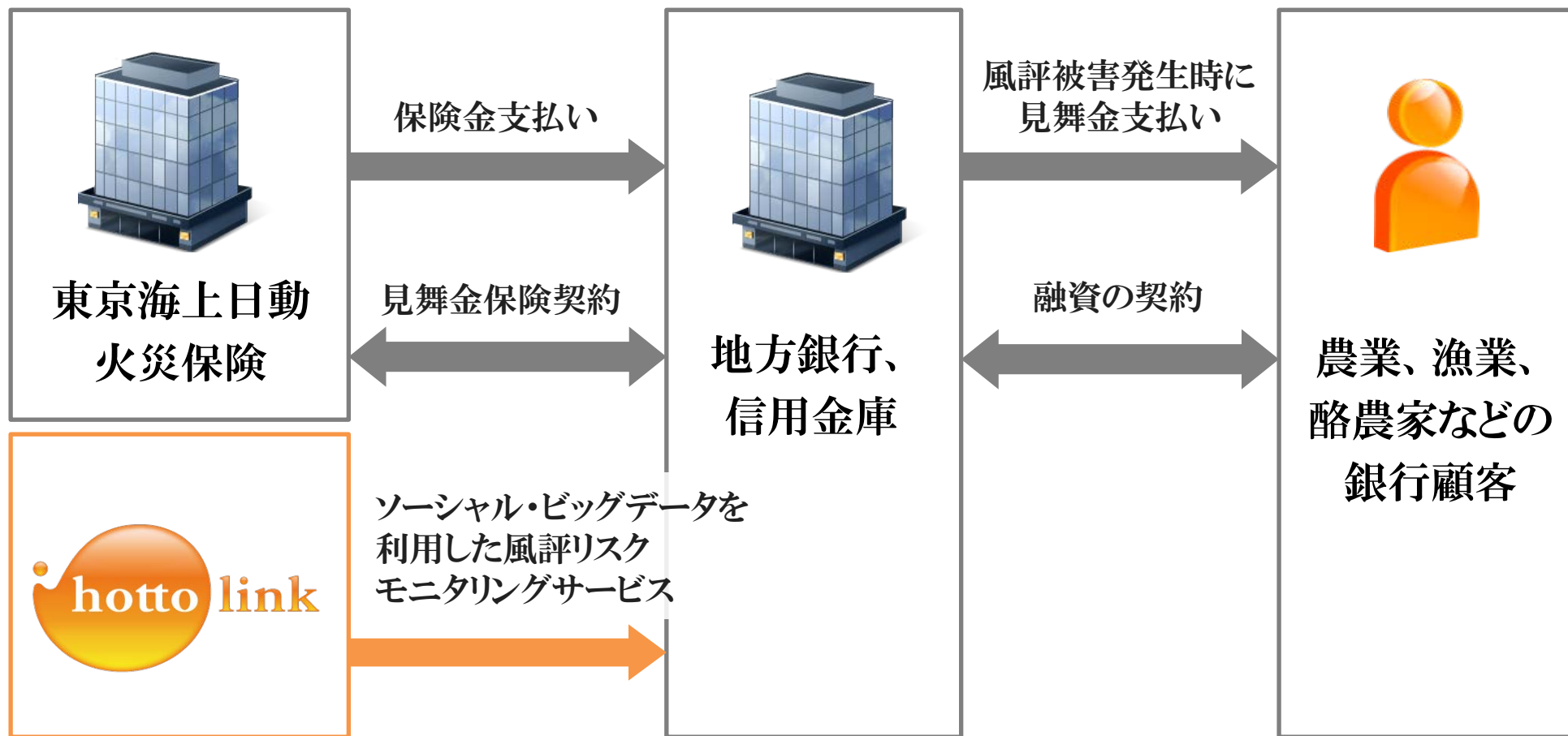


通信

ソーシャル・ビッグデータ

グローバルのソーシャル・ビッグデータ×金融

7/29、「風評損害対策見舞金支払いサービス付き」融資商品へ
ソーシャル・ビッグデータ提供開始



成長戦略とその進捗

ソーシャル・ビッグデータ活用の

1 マーケティング分野での浸透

ニーズの高度化、多様化への対応

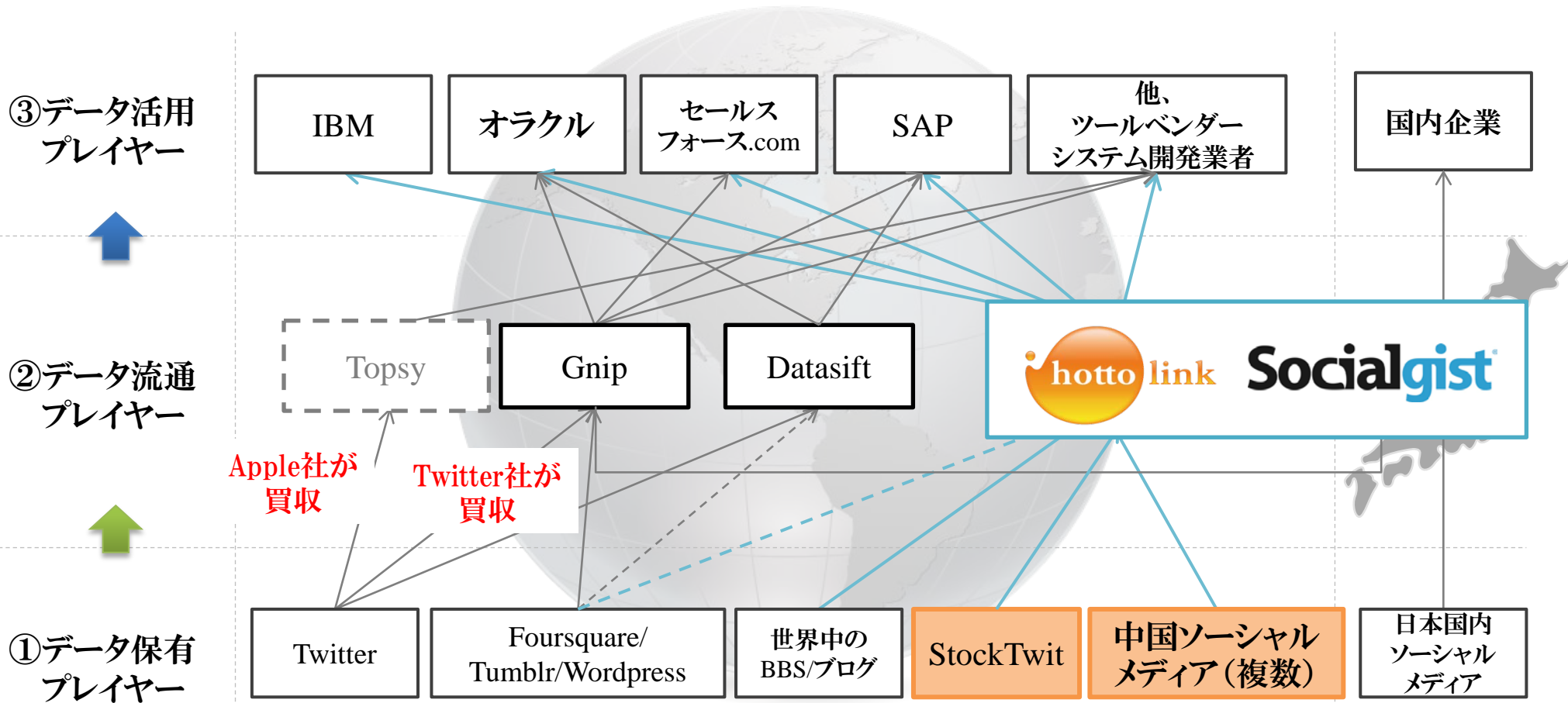
2 多様な産業への展開、及びデータ流通プレイヤーの地位確立

政治・行政、金融、報道等々、多様な産業へ

3 海外展開

データ流通プレイヤーの地位確立

StockTwits® & 新規中国ソーシャルメディア企業とのデータ販売契約 締結



成長戦略とその進捗

ソーシャル・ビッグデータ活用の

1 マーケティング分野での浸透

ニーズの高度化、多様化への対応

2 多様な産業への展開、及びデータ流通プレイヤーの地位確立

政治・行政、金融、報道等々、多様な産業へ

3 海外展開

海外展開

▶ 中国メディアモニタリング・分析企業「普千」との
資本業務提携

▶ Effyis社 (ソーシャルジスト) のPMI
(Post Merger Integration: M&A成立後の統合プロセス)

III

中期目標

Medium Target

これからのホットリンク

1,000億円規模の事業を創成していく



中期目標

1,000億円規模の事業を創成していく

2020年12月期

売上

100億円

海外売上比率

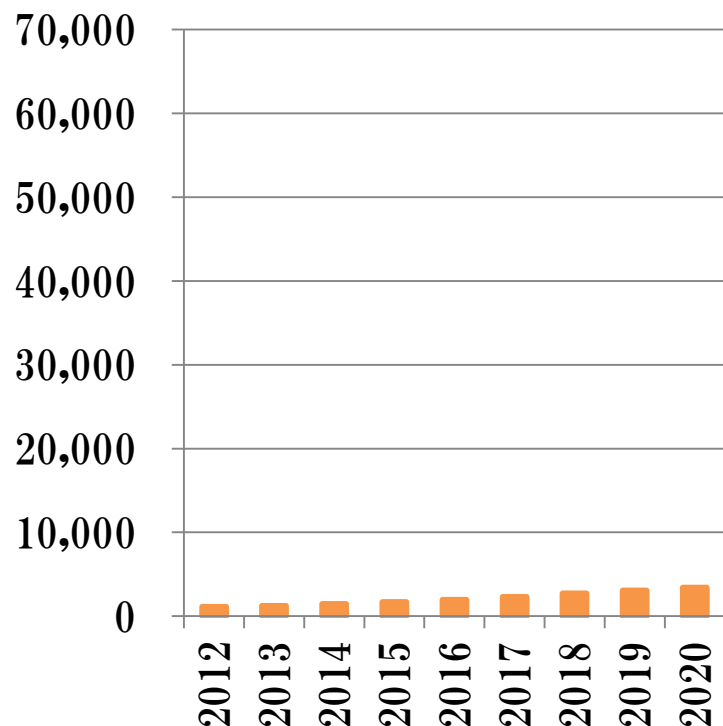
80%

ビッグデータ市場規模(アメリカと日本の比較)

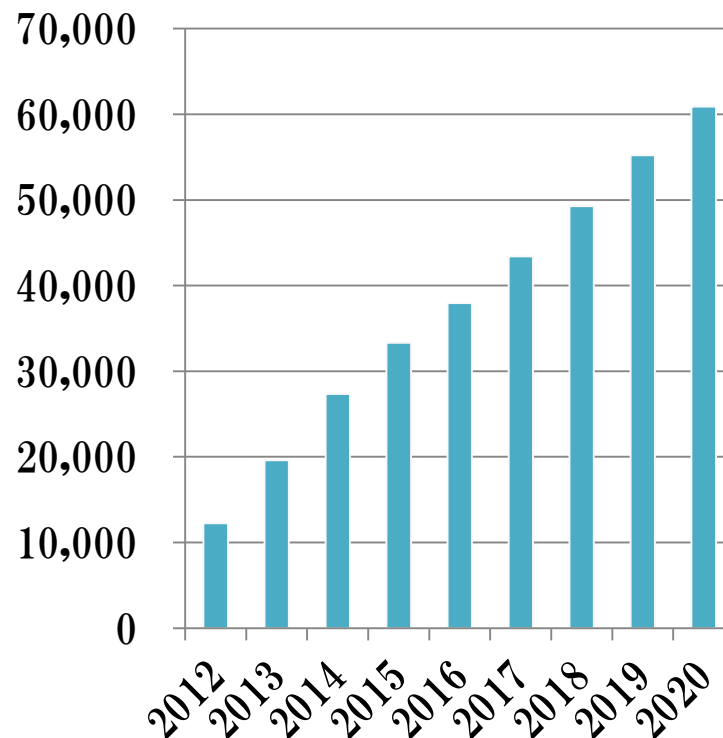
2020年時点で日本の**17.8倍**

(単位:億円、US\$1 = 100円)

日本



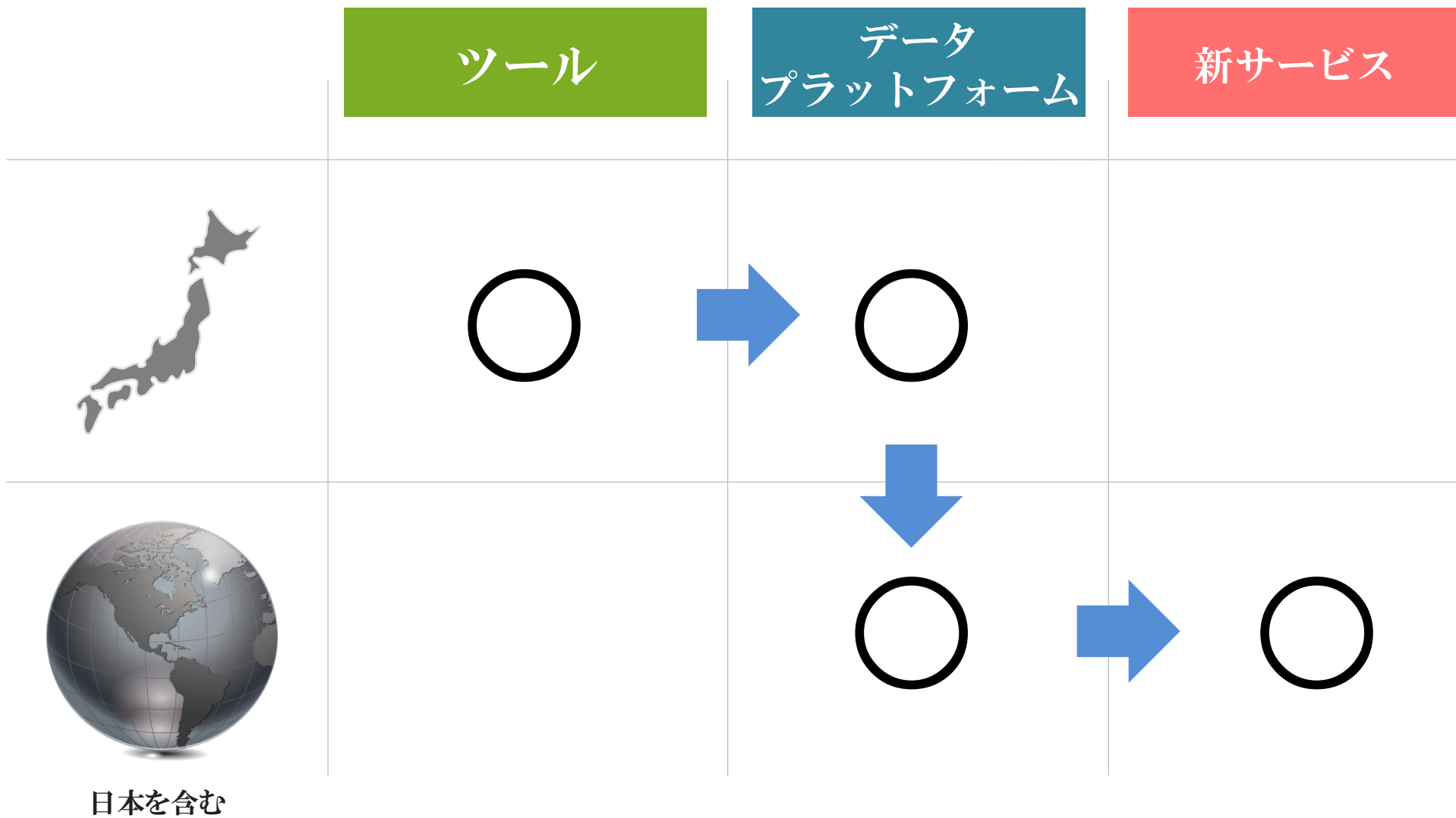
USA



Forbes: Roundup Of Analytics, Big Data & Business Intelligence Forecasts And Market Estimates, 2015

矢野経済研究所 ビッグデータアナリティクス市場規模推移と予測

中期目標に向けて



Make the World “Hotto”

ご清聴ありがとうございました m(_ _)m



<本資料の取り扱いについて>

本資料に記載されている計画や見通し、戦略などは本書面の作成時点において取得可能な情報に基づく将来の業績に関する見通しであり、これらにはリスクや不確実性が内在しております。かかるリスク及び不確実性により、実際の業績等はこれらの見通しや予想とは異なる結果となる可能性があります。

当社が事業環境の説明を行う上で、参考となると考える情報を掲載しております。掲載データについては、調査方法や調査時期により結果が異なる可能性があります。

本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。